

2015年7月3日

調査レポート

実践女子大学 人間社会学部
実践「ペルソナ」研究会

実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* (No.B-2)
「実践女子大生におけるスマートフォンの実態」に関する調査結果

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会では、「スマートフォン」についてのアンケート調査（実践『ペルソナ』通信（No.2））の結果をもとに、実践女子大生のスマホ保有率は100%ということでスマホのカバーとデスクトップについて、調査しました。

※実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* とは、実践『ペルソナ』通信として公表された調査結果をもとに、写真観察を行い、さらに深く実態を考察した調査レポートです。

調査結果

1. スマートフォンケースの傾向について

【可愛らしいハート】



【お魚とプカプカ〜】



【透明越しのオラフ！??】



【カッコいいホワイト！！】



【手帳型ミントグリーンにキラキラデコ】



【くっつけて持ちやすくなり便利！！】



【個性的で思わず見てしまう...】



【シンプルな薄ピンク】



【元気が出そうなブルーフラワー】



【華やかで綺麗な花柄！夏っぽい】



女子大生のスマートフォンケースを調査してみた結果、無地のシンプルなケースと柄ありのケースとで半々ずついることがわかった。全体的にみると、派手というよりはシンプルなケースを持っている人が多いと感じた。また全員が違うスマートフォンケースを持っていることから、ケースの種類が多さ、幅広さを感じられた。

2. スマートフォンのロック画面の傾向について

【つぶらな瞳のわんちゃん】



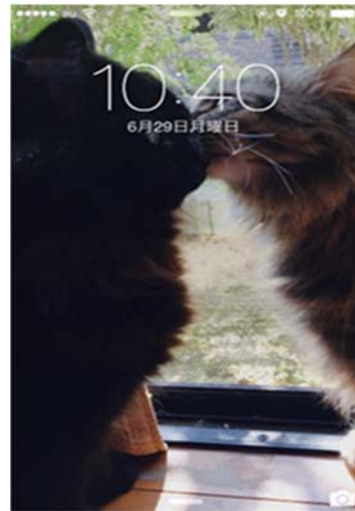
【可愛いプリンセス】



【チラ見する女の子】



【チューするねこちゃん】



【見つめ合うふたり】



【ゆるふわガール】



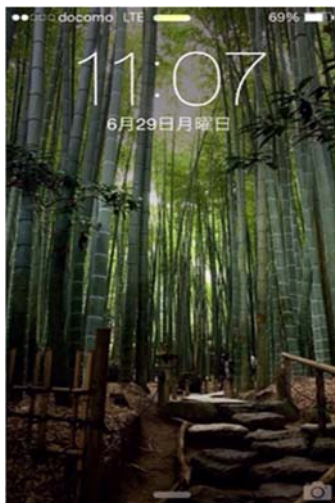
【みんなでおそろいコーデ】



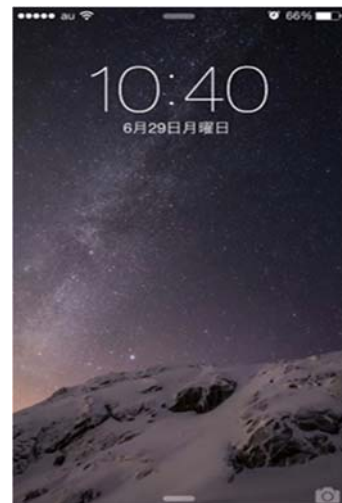
【仲間とのスペシャルな夜】



【静かな竹やぶの中】



【星の降る雪山】



女子大生のスマートフォンのロック画面を調査した結果、動物、キャラクター、芸能人、友人たちとの写真や景色など人それぞれ違うということが分かった。「可愛い動物を見ると癒される」、「この芸能人みたいに可愛くなりたい」など、ロック画面はスマートフォンの電源をつけた際、一番最初に見る画面であるため、持ち主のその時の気持ちがそのまま反映されやすいのではないかと考えた。また、最初に目に入る画面なために、色合いや角度など、ロック画面に対する女子大生のこだわりも感じられた。

調査担当

実践「ペルソナ」研究会

3年 大城ゆい

3年 加藤沙織

3年 齊藤優衣

3年 松崎夏奈

3年 峯田伽耶